

< 京都府試算 >

令和 3 年度国保事業費納付金算定結果等

京丹後市国民健康保険

R3年度国保納付金 本算定の概要について

令和 3年 1月
健康福祉部

◇納付金は、R2と比べ、37億円減（支出35億円減、収入2億円増）→1人当たり6,061円減

（単位：億円）

項 目		R3本算定(確定係数)	R2本算定(確定係数)	差引
①	支 出			
	保険給付費 (1人当たり診療費) ^{※1}	1,705 (382,126円)	1,737 (387,682円)	▲32 (▲5,556円)
	後期高齢者支援金	315	316	▲1
	介護納付金	115	118	▲3
	市町村交付金等	44	43	+1
	小 計	2,179	2,214	▲35
②	収 入			
	前期高齢者交付金 (精算は2年後)	802 〔概算交付分 802億円〕 〔精算交付分 0億円〕	778 〔概算交付分 795億円〕 〔精算返還分 17億円〕	+24
	公費(国負担金等)	561	581	▲20
	公費(府繰入金)	97	101	▲4
	高額医療費負担金等	67	63	+4
	国交付金(市町村分)	37	39	▲2
	小 計	1,564	1,562	+2
納付金計(①-②) (1人当たり納付金)		615 (118,118円)	652 (124,179円)	▲37 (▲6,061円)
被保険者数		R3年度推計値 (52.1万人)	R2年度推計値 (52.5万人)	▲0.4万人

※1 診療費は、直近1年間（R元.9～R2.8）の実績を基礎として、過去2年間の伸び率により推計

<p style="text-align: center;">激変緩和措置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 制度見直しの影響緩和 ・ 納付金上昇が一定割合の市町村対象 (自然増は除く) 	<p>+1.0%超の市町村 ⇒ 1市町村</p> <p>必要財源 6.8億円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国激変緩和財源(4.2億円) ・ 特例基金(1.2億円) ・ <u>決算剰余金(1.4億円)</u> を活用 <p>(参考)国激変緩和財源額 〔暫定措置150億円〕 〔特調別枠措置60億円〕</p>	<p>+1.0%超の市町村 ⇒ 2市町村</p> <p>必要財源 6.8億円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国激変緩和財源(5.6億円) ・ 特例基金(1.2億円) を活用 <p>(参考)国激変緩和財源額 〔暫定措置200億円〕 〔特調別枠措置80億円〕</p>
--	---	--

令和3年度 国民健康保険事業納付金について

1 令和3年度納付金の傾向

一人あたり（府平均）の納付金は、前年度に比べて減少。その理由は次のとおり。

- ① 保険給付費の減 被保険者数が微減の中、新型コロナの影響で一人あたり医療費が減少したため。
- ② 前期高齢者交付金の増 令和3年度の概算交付金はほぼ前年並みの見込みであるが、令和元年度の精算額は前年に比べ減少見込みのため。

2 推計方法

【被保険者数】

月報データを元に令和元年度から令和2年度の伸び率を用いて令和3年度の被保険者数を推計する方法（国様式）を採用

【診療費】

直近1年間分の実績（令和元年9月診療分から令和2年8月診療分）を基礎として算出

3 医療費指数と一人当たり所得の分布

年齢調整後の医療費指数（3箇年平均値）を横軸、一人当たりの賦課限度額控除後所得（医療分）（3箇年平均値）を縦軸にして各市町村の分布をグラフ化したもの。

4 府の激変緩和

- ・令和3年度の1人当たり「各市町村の納付金（d）」の平成28年度からの伸び率（一定割合）が、自然増+ δ （今回の試算では112.37%）超となる市町村に対し、激変緩和を実施
→ 京丹後市は対象外
- ・激変緩和の対象となる市町村については、暫定措置額（4.2億円）及び特例基金（1.2億円）並びに令和元年度決算剰余金（1.4億円）を用いて、「各市町村の納付金（d）」を減額するが、激変緩和に暫定措置額を全額使用する必要がない。（残りは全体配分）

京丹後市国保事業費納付金算定結果

※ H30年度から広域化

(単位：円)

納付金区分	①令和3年度 (本)	②令和2年度	③令和元年度	④比較①-②	伸び率	(参考) ⑤比較①-③	伸び率
					④/②		⑤/③
医療給付費分							
一般被保険者医療給付費納付金	934,747,638	1,041,381,138	1,116,472,670	△ 106,633,500	△ 10.2	△ 181,725,032	△ 16.3
退職被保険者医療給付費納付金	150,000	248,000	1,205,702	△ 98,000	△ 39.5	△ 1,055,702	△ 87.6
小計	934,897,638	1,041,629,138	1,117,678,372	△ 106,731,500	△ 10.2	△ 182,780,734	△ 16.4
後期高齢者支援金等分							
一般被保険者後期高齢者支援金等分	373,734,392	383,229,340	377,972,013	△ 9,494,948	△ 2.5	△ 4,237,621	△ 1.1
退職被保険者等後期高齢者支援金等分	40,000	50,000	393,853	△ 10,000	△ 20.0	△ 353,853	△ 89.8
小計	373,774,392	383,279,340	378,365,866	△ 9,504,948	△ 2.5	△ 4,591,474	△ 1.2
介護納付金分							
介護納付金分納付金	153,826,822	164,387,569	191,429,416	△ 10,560,747	△ 6.4	△ 37,602,594	△ 19.6
合計	1,462,498,852	1,589,296,047	1,687,473,654	△ 126,797,195	△ 8.0	△ 224,974,802	△ 13.3

(再掲) 一般分 合計 1,462,308,852 1,588,998,047 1,685,874,099 △ 126,689,195 △ 8.0 △ 223,565,247 △ 13.3

国保の年齢調整後の医療費指数と一人当たり所得の分布

